



【受注者用】

建設キャリアアップ システム（CCUS） 活用モデル工事 マニュアル

【県土整備部】



コバトン & さいたまっち

※本マニュアルは、埼玉県（県土整備部）が発注するモデル工事の実施にあたり、実施状況の確認の際に必要な事項を抜粋したものです。

CCUSに関する詳細の確認やお問い合わせは、

（一財）建設業振興基金が作成する「建設キャリアアップシステム」HPに掲載の、以下の情報をご確認ください。

- 登録関係資料（手引き等） <https://www.ccus.jp/p/document#register>
- 現場運用マニュアル https://www.ccus.jp/p/site_manual
- FAQ https://secure.okbiz.okwave.jp/faq-ccus/?site_domain=default
- 問い合わせフォーム <https://www.ccus.jp/contact#ContactAddForm>

目次

1. 建設キャリアアップシステム（CCUS）【概要】・・2 p

- ・建設キャリアアップシステムとは
- ・全体フロー

2. 建設キャリアアップシステム（CCUS）活用モデル工事【概要】・・3 p

- ・対象工事
- ・実施内容
- ・インセンティブ

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法・・4 p～17 p

- ・技能者情報登録の達成状況の確認について
- ・就業履歴情報登録の達成状況の確認について
- ・基準未達成の項目があった場合の対応

4. CCUS活用モデル工事 費用の計上について・・18 p

- ・カードリーダー等購入費用
- ・現場利用料

1. 建設キャリアアップシステム (CCUS) 【概要】

運営主体：（一社）建設業振興基金
運用開始：H31.4～



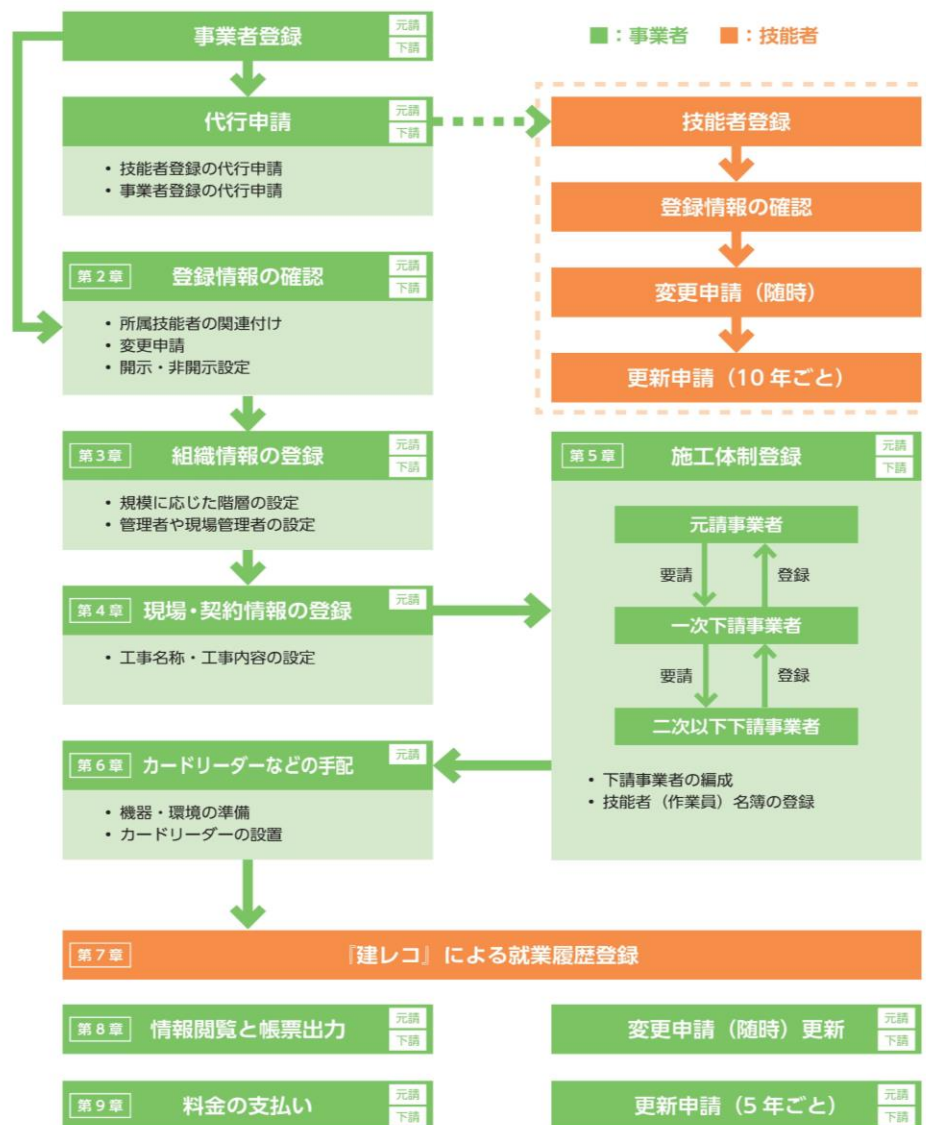
<https://www.ccus.jp>

建設キャリアアップシステムとは

本システムでは、システムに登録した一人ひとりの技能者に対し、IC カード（建設キャリアアップカード）を交付し、いつ、どの現場に、どの職種で、どの立場（職長など）で働いたのかを、日々の就業履歴として電子的に記録・蓄積することができます。同時に、どのような資格を取得し、あるいは講習を受けたかといった技能、研鑽の記録も蓄積できます。

こうして蓄積された情報をもとに、最終的にはそれぞれの技能者の評価が適切に行われ、処遇の改善に結びつけること、さらには人材育成に努め、優秀な技能者がかかえる専門工事業者の施工能力を見えるようにすること、また本システムが人材の育成評価に係る横断的な仕組みとなることを目指しています。意欲のある優秀な人材にとって魅力ある産業となるための、業界で初めての基本的なインフラとなるシステムです。

■ 全体フロー



CCUS運用マニュアル第1章より引用

※表内の章立てはこのマニュアルとはリンクしていません

2. 建設キャリアアップシステム (CCUS) 活用モデル工事【概要】

●対象工事

埼玉県県土整備部が発注する原則全ての工事

※緊急復旧工事（緊急随契を行うような工事）等は対象外とすることができる。

※モデル工事以外の工事においても、受注者から希望があった場合には、受発注者協議の上、モデル工事として設定できるものとする。

●実施内容〔試行要領第5条〕

実施項目	基準
①技能者情報登録	登録技能者率（CCUS登録技能者の総数／技能者の総数）60%以上。
②就業履歴情報登録	カードリーダー等を設置し、①技能者情報登録の対象者の就業履歴情報の登録（蓄積）を全工事期間行ったこと。

●インセンティブ

・工事成績評定の加点

上記実施基準全てを達成した場合に、成績評定要領の評価項目

「5.創意工夫」において1点加点する。

*工事成績評定の加点は、得点割合0.4を乗じた点数となる。

・費用負担

CCUS活用に関する以下の費用について、受注者からの請求に基づき、支出実績に応じた金額を、積上げ計上し、変更契約を行う。（※詳細はP.18参照）

▶カードリーダー等購入費用

就業履歴を登録するためのカードリーダーや顔認証型のリーダー等の購入費用（新規購入に限る）に対し費用計上

※リースの場合は計上不可

入構管理機器のOS	計上費用の上限	台数
Windows	10,000円／台（税抜）	当該工事現場に設置する数（上限2台）
iOS	30,000円／台（税抜）	

▶現場利用料（カードタッチ費用）

1タッチ10円の現場利用料に対し、費用計上

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【技能者情報登録の達成状況の確認について】

① 登録技能者率の考え方について

○登録技能者率の定義

$$\text{登録技能者率} = \frac{\text{CCUS登録技能者の総数}}{\text{技能者の総数}}$$

- ※登録技能者率 **60%以上** を実施要件としています。
- ※分母・分子ともに**実際に現場に入場した**人数で計算してください。

実施項目	基準
①技能者情報登録	登録技能者率（CCUS登録技能者の総数／技能者の総数）60%以上。
②就業履歴情報登録	カードリーダー等を設置し、①技能者情報登録の対象者の就業履歴情報の登録（蓄積）を全工事期間行ったこと。

○確認書類の例

・技能者の総数 ➡ 作業員名簿など

- ※施工中、作業員の変更などがあった場合、最終的な名簿に基づき確認してください。
- ※発注者への提出の際には、現場入場者をハイライトするなどし、入場の有無を明確化してください。

・CCUS登録技能者の総数 ➡ 施工体制登録技能者一覧(*)

- ※「CCUS施工体制技能者登録」が完了している場合。
- ※キャリアアップカード受領待ちの場合は、登録完了メール等で代替可能です。

(*)：次ページ以降に出力手順を記載

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【技能者情報登録の達成状況の確認について】

①-1 「施工体制登録技能者一覧」の出力手順

- ログインメニュー：510_閲覧-50_施工体制登録から現場を指定（部分入力して検索）

510_閲覧 / 閲覧 / 施工体制の登録がある現場検索

〇〇〇〇で表示している項目は元籍にて非公開とした項目です。

検索条件

現場ID

現場名
キャリアアップモデル工事

開始日 終了日

● 自社が登録した現場 ○ 自社が施工体制に登録されている現場

現場事務所住所
郵便番号

ハイフン「-」なしで入力してください。

住所検索

都道府県 市区町村

住所1

住所2

検索 クリア

- 下部にヒットした現場から対象現場をラジオボタンで選択し、「施工体制登録事業者」をクリック

検索 クリア

明細一覧

選択	現場ID	現場名
☒	93310777200671	建設キャリアアップシステム試行現場
☐	07223789554971	キャリアアップ試行現場2
☐	47773401505471	キャリアアップ試行現場0217
☐	05376311371071	キャリアアップ試行現場3

α < 1 > »

施工体制登録事業者 現場・契約 トップページへ

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【技能者情報登録の達成状況の確認について】

①-2 「施工体制登録技能者一覧」の出力手順

- 「**施工体制登録事業者一覧**」で表示される事業者ごとにIDをクリックする。

閲覧 / 施工体制登録事業者一覧

ヘッダー

現場ID 07223789554971 現場名 キャリアアップ試行現場2

情報

次数	事業者ID	事業者名	法人・個人 区分	一次下請事業者		
				事業者ID	事業者名	事業者ID
-	12345678901234	(有) 春木建設	法人	-	-	-

戻る CSV出力 帳票出力 CSVファイル解説書

- そこで当該事業者の「**施工体制登録技能者一覧**」が表示されるので、左下の「**帳票出力**」ボタンをクリック ⇒ 「エクセル帳票の出力を行います。」と出たら「はい」をクリック。

閲覧 / 施工体制登録技能者一覧

ヘッダー

現場ID 現場名 キャリアアップ試行現場2

事業者ID 事業者名

情報

技能者の所属 事業者と異なる場合	技能者ID	技能者名	フリガナ	技能者			
				技能 レベル	在籍資格	在籍期間	
-				4 (受)	-	-	とびエ・
-				3 (受)	-	-	とびエ・
-				3 (受)	-	-	とびエ・

戻る CSV出力 帳票出力 CSVファイル解説書

確認

エクセル帳票の出力を行います。

はい いいえ

情報

施工体制登録技能者一覧帳票の出力指示を受付ました。出力処理状況は、ダウンロード・帳票ダウンロード画面からご確認ください。

はい

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【技能者情報登録の達成状況の確認について】

①-3 「施工体制登録技能者一覧」の出力手順

- メニュー：910_ダウンロード/10_帳票ダウンロードから「ダウンロード」をクリックすると、PCのダウンロードフォルダにエクセル帳票がダウンロードされる

帳票ダウンロード一覧 | 帳票はEXCEL2016またはOffice365のご利用を推奨します。

1件中 1-1 件

操作	帳票名	帳票出力条件	出力指示日時	帳票作成完了日時	ダウンロード 実行日時	ダウンロード 実行回数	ファイル名	ステータス
ダウンロード	施工体制登録技能者一覧	現場： 事業者： キャリアアップ試行現場2	2024/07/22 17:27	2024/07/22 17:27	-	0	1-4_施工体制登録技能者一覧_20240722172726493.xlsx	処理完了

トップページへ

帳票ダウンロード一覧 | 帳票はEXCEL2016またはOffice365のご利用を推奨します。

1件中 1-1 件

操作	帳票名
ステータス更新	施工体制登録技能者一覧

トップページへ

！ 登録者数が多い場合は、帳票化に時間がかかるので、少し時間をおいて「ステータス更新」を押す

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

① 就業履歴情報登録の考え方について

○就業履歴情報登録の定義

技能者情報登録の対象者がカードリーダー等へのタッチを行い、現場作業日の就業履歴を残すこと。

※カードリーダー等を設置し、就業履歴情報の登録（蓄積）を**全工事期間**行うことを実施要件としています。

実施項目	基準
①技能者情報登録	登録技能者率（CCUS登録技能者の総数／技能者の総数）60%以上。
②就業履歴情報登録	カードリーダー等を設置し、①技能者情報登録の対象者の就業履歴情報の登録（蓄積）を全工事期間行ったこと。

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

①-1 就業履歴月別カレンダーの出力手順

- ログインメニュー：510_閲覧-60_自社に関する現場・就業履歴から現場を指定（部分入力して検索）

510_閲覧 / 60_自社に関する現場・就業履歴

検索条件

現場ID

現場名
キャリアアップ

開始日 終了日

現場事務所住所
郵便番号

都道府県 市区町村

住所1
住所2

ソート順
昇順 降順 デフォルト

検索 クリア

- 下部にヒットした現場から対象現場にチェックを入れ、「就業履歴（月別カレンダー）」をクリック

510_閲覧 / 60_自社に関する現場一覧

都道府県 市区町村

住所1
住所2

ソート順
昇順 降順 デフォルト

検索 クリア

選択	現場での自社の立場	所属技能者の就業期間 (自) (至)	元請事業者 事業者ID 事業者名	現場ID 現場名	工事区分	工事内容
☒	元請事業者	2021/05/25 2023/03/02	93310777200671 建設キャリアアップシステム試行現場	建設・住宅工事	-	-
☐	元請事業者	2022/10/07 2024/06/28	07263789554971 キャリアアップ試行現場2	土木工事	その他土木工事	その他土木工事
☐	元請事業者	2023/02/17 2023/02/21	47773401505471 キャリアアップ試行現場0217	電気・空調	-	-
☐	元請事業者	-	05376311371071 キャリアアップ試行現場3	土木工事	-	-

CSV出力 編集出力 就業履歴（月別カレンダー） 下位事業者一覧 現場・契約 トップページへ CSVファイル報告書

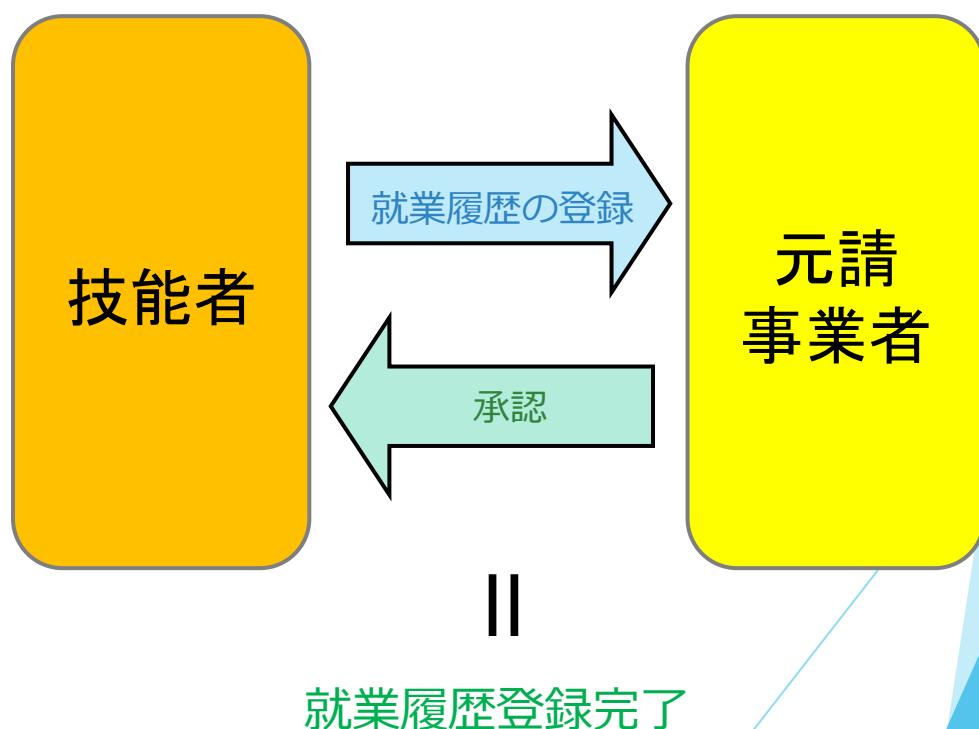
3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

②-1 カードタッチを忘れた場合の対応

○技能者が建設キャリアアップカードを忘れた場合や、カードタッチを忘れた場合は、技能者本人の直接入力および元請事業者の承認処理によって、事後での就業履歴情報登録が可能。

※直接入力・承認処理による就業履歴登録の期限は「**就業日の翌月末**」までとなっており、期限を過ぎると登録は出来ないため、注意。



3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

技能者

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

②-2 カードタッチを忘れた場合の対応（技能者の操作）

- ログインメニュー：320_就業履歴⇒10_入力から、「現場選択」をクリック

- 「就業履歴蓄積期間」を入力（他の現場情報は任意）し、現場を検索

- 検索後、「現場一覧」から該当の現場を選択し、「設定」をクリック

※画像中の番号は関係ありません。

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

技能者

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

②-3 カードタッチを忘れた場合の対応（技能者の操作）

- ログインメニュー：「**技能者就業履歴一覧**」画面で「立場」「作業内容」「職種」「就業年月（必須）」などを入力し、「設定」をクリック

310_閲覧
320_就業履歴
10_入力
20_就業履歴への現場ID付与
340_施工体制登録
350_変更
360_カード再発行
370_代行申請
380_開示設定
400_退会
410_ダウンロード

技能者就業履歴一覧

〇〇〇〇で表示している項目は元請にて非公開とした項目です。

就業履歴登録時の初期値

現場選択

現場ID

現場名
虎ノ門ビル新築工事

元請事業者名

立場
▼

作業内容
▼

職種
選択 クリア

就業年月

年 必須 月 必須
2020 ▼ 02 ▼

- 表示された「就業履歴一覧」から、タッチを忘れた日時の「編集」ボタンをクリック

310_閲覧
320_就業履歴
10_入力
20_就業履歴への現場ID付与
340_施工体制登録
350_変更
360_カード再発行
370_代行申請
380_開示設定

技能者就業履歴一覧

建設後子

就業履歴

未来日の就業履歴は入力できません。
技能者の発行日時の就業履歴は入力できません。

就業日
2019/03/01 ~ 2019/03/31

技能者ID
1128594589721

技能者名
建設 後子

就業履歴一覧

日付	曜日	現場ID	現場名	元請事業者名	所属事業者名	立場	作業内容	職種	登録方法	登録者	入場時間	退場時間	曜日	石	砂	土	地
01	金																
02	土																
03	日																
04	月																
05	火																
06	水																
07	木																
08	金																
09	土																

- 入力画面から「入場時間」および「退場時間」を入力し、登録完了

310_閲覧
320_就業履歴
10_入力
20_就業履歴への現場ID付与
340_施工体制登録
350_変更
360_カード再発行
370_代行申請
380_開示設定

技能者就業履歴一覧

建設後子

入力

入場日
2019年03月12日

登録方法
直接

入場時間
07:00

退場時間
18:00

現場情報

後子

※画像中の番号は関係ありません。

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

元請
事業者

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

②-4 カードタッチを忘れた場合の対応（元請事業者の操作）

- ログインメニュー：520_就業履歴⇒30_承認から表示される画面にて、「承認対象」では「元請事業者承認分」ボタンを、「状況」では「未承認」をそれぞれ選択し、画面下部の検索ボタンをクリック

- 検索後に表示される技能者一覧により、就業履歴承認を要請している技能者を確認し、当該技能者の行の右端「就業履歴」ボタンをクリック

就業年月	所属事業者名	技能者ID	技能者名カナ	技能者名	Name	元請事業者名	現場ID	現場名
2019/03	(株)基金一次建設	11288594589721	ケンセツナデシコ	建設 操子		(株)基金建設	94443087966071	虎ノ門ビル新築工事

- 表示される「技能者就業履歴一覧」画面中の「就業履歴一覧」から、就業履歴の承認を行う日の行にチェック

区分	日付	曜日	現場ID	現場名	所属事業者名	立場	作業内容	職能	石粉	鮮土	他	登録方法	変更内容
区	12	火	94443087966071	虎ノ門ビル新築工事	(株)基金一次建設	職長・安全衛生責任者・主任技術者	A-2工区3階工事進捗状況確認・各工区作業員作業確認	普通作業員	普通作業員			直接	本

※画像中の番号は関係ありません。

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

元請
事業者

【就業履歴情報登録の達成状況の確認について】

②-5 カードタッチを忘れた場合の対応（元請事業者の操作）

- 「承認をポータルに通知する」チェックボックスにチェックを入れ、「承認」ボタンをクリック

区分	日付	曜日	現場ID	現場名	所属事業者名	立場	作業内容	職種	石粉	解	特	土	他	その他	登録方法	変更内容	商
加	12	火	94443087966071	虎ノ門ビル新築工事	(株)基金一次建設	院長・安全衛生責任者・主任技術者	A-2工区3階工事進捗状況確認・各工区作業員作業確認	普通作業員・普通作業員							直接		本

現場ID	現場名	技能者メモ欄	所属事業者メモ欄	1次事業者メモ欄	元請事業者メモ欄
94443087966071	虎ノ門ビル新築工事	3階A-1工区からA-2工区への作業用通路整備(手摺・欄干)実施。	3階A-2工区とA-3工区作業通路点検実施下さい	担当工区の設備点検実施上乗正対応して下さい	既施記録を報告して下さい

メールを送付する。
☒ 承認をポータルに通知する。

- 「確認」画面のポップアップで「はい」を選択し、「情報」画面でも同様に「はい」を選択し、承認完了

確認

承認します。よろしいですか？

24

情報

承認が完了しました。

24

3. CCUS活用モデル工事 基準達成の確認方法

【基準未達成の項目があった場合の対応】

基準未達成の項目がある場合は、下記様式1で未達成の要因・改善策を記入し、発注機関担当者に提出してください。
(県ホームページからダウンロード)

URL：<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1002/ccus.html>

提出期限：現場完了後3日以内
(変更契約手続きに支障が出ないように速やかに提出)

様式1

建設キャリアアップシステム活用モデル工事報告書

工事名	
工期	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
元請会社名	
未達成の項目 (要綱第5条)	①技能者情報登録 ②就業履歴情報登録
未達成の要因	
改善策	

※基準未達成の項目がある場合は、本様式を発注機関担当者に提出すること。

記入者所属・氏名	
連絡先（電話）	
メールアドレス	

4. CCUS活用モデル工事 費用の計上について

カードリーダー等購入費用の計上について、購入（新規購入に限る）した際の領収書を提出してください。当該工事現場に設置するもので上限は2台です。カードリーダーの他、就業履歴情報の登録のための顔認証カメラや顔認証型のリーダーも対象になります。

現場利用料の費用の計上について、帳票 2 - 4 就業履歴一覧（月別カレンダー）で、蓄積した就業履歴数を確認し、1 回当たり 10 円で計算していただくことで現場利用料を算出することができます。

また、システムから出力できる「現場利用料明細」で確認する方法もあります。出力方法は以下のとおりです。ただし、「現場利用料明細」は、該当月の翌月の第一営業日以降に出力可能な帳票となります。

②現場利用料

システムにおいて現場・契約情報を登録した事業者（元請事業者）に対し、当該現場における技能者就業履歴情報の登録回数（現場に入場する技能者の人日単位）に対する利用料金であり、一定期間ごとの事後精算でお支払いいただく必要があります。

1人日・現場あたり・	10円(税込)
------------	---------

* 現場利用料の請求例： 20 人の技能者が 50 日就業した場合 20 人 × 50 日 × 10 円 = 10,000 円
同一現場で朝と昼休み後に 2 回入場 1 人日 × 1 現場 = 10 円
午前と午後で同一元請の別現場に入場 1 人日 × 2 現場 = 20 円

3 現場利用料の確認方法

1. ログイン画面から管理者 ID でシステムにログインします。
2. 事業者ポータル画面のメニューから「810 事業者管理」→「40_ 現場利用料」を選択します。
3. 「現場利用料明細」画面が表示されます。画面右側に「前月までの繰越額」や該当する月の「就業履歴数（件）」「現場利用料」、さらに「請求額」および「繰越額」が表示されます。現場 ID ごとに「就業履歴の蓄積結果」や「請求額」が表示されます。
4. また、Excel で印刷する場合、「EXCEL 出力」ボタンをクリックします。

お手元に届いた請求書と金額が一致しているか確認できます。

事業費管理 / 経費利用料

経費利用料明細

	単位：円(税込)				
	前月までの繰越額	3月分		4月請求額	当月繰越額
		就業滞在費(有)	経費利用料		
	0	2	0	6	0

経費ID	経費名	第一階層	第二階層	第三階層	経費事務所の住所	工事区分	管理倉庫名	管理倉庫ID	3月分					
									前月までの繰越額	就業滞在費(有)	経費利用料	4月請求額	当月繰越額	
232871	恵川現場C1				長野県 茅野市 本町	建設・住宅工事	也摩 太郎	0864387274272	0	1		3	3	0
1071550114871	恵川現場C2				長野県 茅野市 菅原	土木工事	也摩 太郎	0864387274272	0	1		3	3	0

※ 印刷ボタン、CSVダウンロードボタン、並び替え機能あり。

経費利用料は、本システムで経費・契約情報を登録した元請事業者が、当該現場における労働者数と就業滞り情報の登録頻度に応じてご負担いただく料金です。労働者と就業滞り情報が本システムの「ユーザー」に登録された日を基準とし、原則として月ごとに毎月分を翌月に請求いたします。ただし、請求金額が一定金額を下回る場合には請求の繰り延べを行います。その場合、請求額が一定金額を超える、前年度から6ヶ月が経過する、または3月末のいずれかの条件を満たしたタイミングで改めてご請求いたします。

Excel出力 **トップページへ戻る**